

～交流のきっかけ～

- 笠間市に在住するエチオピア出身の陶芸家の紹介で、エチオピアのナショナルデーに駐日エチオピア大使館を訪問したことをきっかけに交流が始まった。
- 平成24年、笠間市に在住するエチオピア出身の陶芸家が代表を務めるNPO法人を通じて、エチオピアへ消防車両を寄贈、昨年11月にも同様に消防車両を寄贈し、今年中にエチオピアのプタジェラ市へ送る予定。



消防ポンプ自動車贈呈式（昨年11月）

～大使館との交流～

- 平成27年12月、本市主催のマラソン大会に大使を招待、市長とともにハーフマラソンを完走した。
- 平成29年3月、「茨城国際音楽アカデミー in かさま」のコンサートへ大使を招待した。
- 平成29年11月、エチオピアへの消防車両寄贈式に大使が出席し、日本三大稲荷である笠間稲荷神社の神事流鏝馬を見学した。
- 平成30年5月、茨城県立中央病院において医療機器等を大使が視察し、併せてGWの開催期間中50万人が訪れた「笠間の陶炎祭（ひまつり）」を見学した。



県立中央病院視察（本年5月）

～エチオピア訪問～

- 平成29年5月、市長がエチオピアを訪問し、エチオピアの陸上競技連盟会長、IOC委員等へ事前キャンプ誘致等のプレゼンテーションを行った。



ハイレ・ゲブレセラシエ陸連会長と面会

～エチオピア・フェスティバル～

- 平成29年6月、エチオピア文化委員会からの申し出を受けて、エチオピアの民族舞踊楽団を招き、「エチオピアフェスティバル in かさま」を開催、市民約300人が参加し交流した。



エチオピア民族舞踊楽団

～県下中学校交歓笠間市駅伝大会での交流～

【目的】 前回の東京オリンピックを記念して始まった「県下中学校交歓笠間市駅伝大会」にエチオピアから中学生選手を招待し、笠間市とエチオピア相互の理解を深めるとともに、国際感覚を養うこと・中学生選手の競技力向上を図る。

【日程】 平成30年1月16日（火）
～21日（日）6日間

2日目…大学陸上競技部体験入部

3日目…工場見学
市主催歓迎夕食会

4日目…中学校一日体験入学

5日目…中学校陸上競技部との
合同練習会・交流会

6日目…駅伝大会参加
（エチオピア・笠間市連合チーム）

【来日団】 中学生選手：男子1名・女子1名 引率者（コーチ）：1名



駅伝大会のスタート



中学校一日体験入学



合同練習会



指導者の交流

～今後のホストタウン関連事業～

■駐日エチオピア大使館との交流継続・拡大

- ・「笠間の陶炎祭（ひまつり）」など地域のお祭りへ招待しての市民との交流
- ・エチオピア本国との交流や各種支援（医療分野等）についての協力・連携 など

■エチオピアと市民との交流促進

- ・市民がエチオピアの歴史や文化を学べる機会の提供
- ・中学駅伝やハーフマラソン大会へのエチオピア選手の招待
- ・エチオピアへ選手や指導者の派遣
- ・小中学校単位でエチオピアの学校との相互交流

■競技大会前・後の交流機会の誘致

- ・事前キャンプ、事後（競技終了後）キャンプでの交流

■スポーツ国際交流員（SEA）の雇用（エチオピアの陸上競技指導者）

《雇用期間》 平成30年8月から1年間（平成32年または33年まで更新予定）

《職務内容》 ①スポーツ振興事業（マラソン大会・中学駅伝大会・スポーツ教室等の企画運営）

②ホストタウン事業（エチオピアとの連絡調整、交流事業の企画運営）

③市内小中学校での指導等（部活動の指導・補助、部活動指導者への助言等、中体連・高体連等の強化合宿・講習会への派遣）

■アフリカ諸国のホストタウン自治体との協力・連携